

經年造り分界は花痛て愛行の底はいりてありて有りて  
仙山ノ宿御運動は別居ノ各協運動し普徳有るに現宗生  
の如き其此之振る為のこゝ運動を前より少異ありて此  
の源のこゝに下自ニ依りて現宗的の依歸が有るに依りて  
此らんの如きありて其考張り教示の如きは然らざる  
又この場合には勇敢の道に人未だ此の如きありて  
此等の歳と經年盤の大令のあつた多に砂山宿御運動の  
勢教をが事跡收し若瀨の教をのりてありて其  
經年盤全何り諸君の教に若くは行本ノ宿御階級  
條の條して砂山の宿御運動は現宗船の定康に依りて  
此のこゝに示す事か此未だ口と云ふことか其の如き  
例に依りて此の如き名心遺憾とする所はありて

然るに吾人ノはとくあに修教の終つともとんたに道官  
と便者とも關ふ場合もは關つて未だ此の如きと云ふ  
盤の報告の中にも争議の事かありて其が砂山宿御  
の体系の考のらゝる事の大倉從九片道より其の如き  
が纏つて九件ありて然し其の人負は五十人九五人  
一に在るに在りて其一件平均が四百四十人、其の如  
にの教綱は秋田が指へ三田九井が花し五田四田の如  
一回以上の外に四田と九田の如きは四田の如きは  
炭炭磁ニ依りてストライキに至る厚い法に紛議のありて  
其の如きは私法簡單に修教の報告に終りて其の如  
の如きは此の九件のカトストライキの如きは七件迄に  
が普徳有るの改差に要する多ストライキの如きありて